



## 入門ガイド

はじめに

## 著作権表示

---

This document is Copyright © 2020 by the LibreOffice Documentation Team. 寄稿者は下記のとおりです。あなたはGNU 一般公衆ライセンスバージョン 3 ( <https://www.gnu.org/licenses/gpl.html>) 以降、またはクリエイティブコモンズライセンス 表示 国際バージョン 4.0 ( <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>) 以降のいずれかの条件において、これを配布および／または変更することができます。このガイドに記載される、すべての商標は正当な所有者に帰属します。

## 寄稿者

この章は、LibreOffice 6.4入門ガイドから更新されました。

### この版の寄稿者

Jean Hollis Weber

Steve Fanning

Kees Kriek

### 以前の版の寄稿者

Andrew Jensen

Amanda Labby

Cathy Crumbley

Dan Lewis

Dave Barton

Jean Hollis Weber

Jorge Rodriguez

Olivier Hallot

Paul Figueiredo

Valerii Goncharuk

Peter Schofield

Lera Goncaruk

Simon Quigley

## フィードバック

このドキュメントに関するご意見やご提案は、ドキュメンテーションチームメーリングリストまでお願いします。  
[documentation@global.libreoffice.org](mailto:documentation@global.libreoffice.org)



### メモ

メーリングリストに送信したものは、あなたのメールアドレスやメールに書かれた情報、そのほか個人情報を含めアーカイブとしてすべて公開され、削除することはできません。

---

## 発行日とソフトウェアバージョン

2020年2月発行。LibreOffice 6.4をベースにしています。十二月 2020

## 目次

---

著作権表示.....	2
寄稿者.....	2
この版の寄稿者.....	2
以前の版の寄稿者.....	2
フィードバック.....	2
発行日とソフトウェアバージョン.....	2
どのような方に向けた本ですか?.....	4
どのような内容ですか?.....	4
さらに疑問がある場合は.....	4
ヘルプシステム.....	4
その他の無償オンラインサポート.....	5
有償サポートとトレーニング.....	5
画面と表示が異なる場合があります.....	6
スクリーンショットなど.....	6
アイコン.....	6
macOSでのLibreOfficeを使用する.....	6
これらは何と呼ばれていますか?.....	7
よくある質問.....	8

## どのような方に向けた本ですか？

---

この入門ガイドは、LibreOfficeをすぐに使いこなせるようにになりたい人にお勧めです。オフィスソフトを初めて使う方や、ほかのオフィスソフトに慣れている方にも適しています。

## どのような内容ですか？

---

本書では、LibreOfficeの主なコンポーネントについて説明しています。

- Writer (ワープロ)
- Calc (表計算)
- Impress (プレゼンテーション)
- Draw (ベクターグラフィック)
- Base (データベース)
- Math (数式エディタ)

また、設定とカスタマイズ、スタイルとテンプレート、マクロの記録、印刷など、すべてのコンポーネントに共通する機能についても説明しています。詳細については、各コンポーネントのユーザーガイドをご覧ください。

## さらに疑問がある場合は

---

本書やほかのLibreOfficeユーザーガイド、ヘルプシステム、ユーザーサポートシステムは、コンピュータの使い方の理解、プログラムの起動やファイルを開いたり保存するなど基本的な機能の使い方を理解していることを前提としています。

### ヘルプシステム

LibreOfficeには、充実したヘルプシステムが付属しています。これはLibreOfficeの利用を最初にサポートします。WindowsとLinuxをお使いの方は、インターネットに接続していない場合に利用できるオフラインヘルプをダウンロードしてインストールできます。macOSでは、オフラインヘルプはプログラムと同時にインストールされます。ヘルプシステムを表示するには、F1 キーを押すかメニューの[ヘルプ]から[LibreOffice ヘルプ]を選択します。コンピュータにオフラインヘルプがインストールされていない場合でも、インターネットに接続されていれば、WebブラウザからLibreOffice Webサイトのオンラインヘルプページを開くこともできます。ヘルプメニューには、ほかのLibreOffice情報やサポート情報へのリンクがあります。



#### メモ

ここに示す✦記号の付いた以下のオプションは、コンピューターがインターネットに接続されている場合にのみアクセスできます。

- これは何ですか？ ツールバーが表示されているときに簡単なヒントを見るには、アイコンにマウスポインタを置くと、アイコンの機能についての簡単な説明が書かれた小さな四角（ツールチップ）が表示されます。詳細な説明については、[ヘルプ] > [これは何ですか？] を選択して、アイコンにポインタを置きます。また、[ツール] > [オプション] > [LibreOffice] > [全般]から詳細なヒントを有効にすることも設定できます。
- [ユーザーガイド] ✦ WebブラウザでLibreOffice Webサイトのドキュメントページを開きます。<https://documentation.libreoffice.org/en/english-documentation/>ドキュメントページには、ユーザーガイドやそのほか役立つ情報があります。
- [今日のヒントを表示] 小さなウィンドウにLibreOfficeの使い方についてのヒントをランダムに表示します。

- [オンラインで質問をする] † WebブラウザでLibreOfficeコミュニティに質問や回答を行う質問掲示板 Ask LibreOfficeフォーラム開きます。 <https://ask.libreoffice.org/en/questions/>
- [フィードバックを送る] † WebブラウザでLibreOffice Webサイトにあるフィードバックページ (英語) を開きます。 <https://www.libreoffice.org/get-help/feedback/> フィードバックのページには、バグ報告や新機能の提案、LibreOfficeコミュニティの人たちとコミュニケーションするためのリンクがあります。
- [セーフモードで再起動] LibreOfficeを再起動してソフトを既定の設定にリセットするオプションのダイアログウィンドウを開きます。
- [コミュニティに参加する] † WebブラウザからLibreOffice Webサイトにある「参加しよう」ページを開きます。 <https://www.libreoffice.org/community/get-involved/> 「参加しよう」ページでは、LibreOfficeを改善するために興味のあるカテゴリーを選んで見ることができます。
- [LibreOfficeに寄付をする] † WebブラウザでLibreOffice Webサイトの寄付ページを開きます。 <https://donate.libreoffice.org/> 寄付のページでは、LibreOfficeを支援するための寄付ができます。
- [ライセンス情報] LibreOfficeを利用するためのライセンス情報を読むことができます。
- [更新の確認] † ダイアログを開いて、LibreOffice Webサイトからソフトウェアのバージョン更新の確認をします。
- [LibreOfficeについて] LibreOfficeのバージョンと使用しているOSに関する情報を表示するダイアログが開きます。この情報は、コミュニティに質問したり支援をもらう場合に必要となります。(MacOSでは、このオプションはメニューLibreOfficeの下にあります。)

## その他の無償オンラインサポート

LibreOfficeコミュニティは、ソフトウェアの開発だけではなく、ボランティアによる無償のサポートも提供しています。上記の[ヘルプ]メニューのリンクに加え、その他のオンラインコミュニティによるサポートも利用できます。以下の表をご覧ください。

無償LibreOffice サポート	
よくある質問	よくある質問への答え <a href="https://wiki.documentfoundation.org/Faq">https://wiki.documentfoundation.org/Faq</a>
メーリングリスト	経験豊富なユーザーネットワークによる無償のコミュニティサポートを提供しています <a href="https://www.libreoffice.org/get-help/mailling-lists/">https://www.libreoffice.org/get-help/mailling-lists/</a>
Q&Aと知識データベース	質問掲示板形式のWebサービスとして無償のコミュニティによる支援も提供されています。同じような質問を検索したり、新しく質問ができます <a href="https://ask.libreoffice.org/en/questions">https://ask.libreoffice.org/en/questions</a> こちらのサービスは、ほかの言語でも利用可能です。英語以外で利用する場合は /en/ を de、es、fr、ja、ko、nl、pt、trなどに置き換えてください。
ネイティブ言語サポート	多数の言語でLibreOffice Webサイトはありません <a href="https://www.libreoffice.org/community/nlc/">https://www.libreoffice.org/community/nlc/</a> ネイティブランゲージ・メーリングリストはこちらです <a href="https://wiki.documentfoundation.org/Local_Mailing_Lists">https://wiki.documentfoundation.org/Local_Mailing_Lists</a> SNSに関する情報ははこちらです <a href="https://wiki.documentfoundation.org/Website/Web_Sites_services">https://wiki.documentfoundation.org/Website/Web_Sites_services</a>

## 無償LibreOffice サポート

アクセシビリティについて      利用可能なアクセシビリティに関する情報はこちらです<https://www.libreoffice.org/get-help/accessibility/> <

OpenOffice フォーラム      ほかのオープンソース・オフィスソフトの中でもLibreOfficeのサポートも提供する別のフォーラム <https://forum.openoffice.org/en/forum/>

## 有償サポートとトレーニング

LibreOfficeを専門とするベンダーやコンサルティング会社とサービス契約をし、サポート費用を支払うことでサポートを受けることも可能です。認定された専門家によるサポートについては、The Document Foundation Web サイトをご覧ください。 <https://www.documentfoundation.org/gethelp/support/>

## 画面と表示が異なる場合があります

### スクリーンショットなど

LibreOfficeは、WindowsやLinux、macOSのオペレーティングシステム上で動作し、それぞれのOSにはいくつかのバージョンがあります。ユーザーはフォントや色、テーマ、ウィンドウマネージャなどをカスタマイズしています。このガイドに掲載されているスクリーンショットなどは、さまざまなコンピュータやOSからキャプチャしたものです。そのため、一部のスクリーンショットなどは、コンピュータの画面と表示されているものとは完全に一致しないことがあります。

また、LibreOfficeで選択している設定によりダイアログの一部が異なる場合もあります。ダイアログには、コンピュータのオペレーティングシステムで使われているもののほかに LibreOffice のダイアログも使用できます。違いは、おもに[開く][保存][印刷]ダイアログに影響します。使用するダイアログを変更するには、[ツール] > [オプション] > [LibreOffice] > [全般]に移動し、[LibreOfficeダイアログを使用]オプションをチェック、またはチェックを外します。

### アイコン

LibreOfficeコミュニティでは、Breeze、Breeze (SVG)、Breeze (dark)、Colibre、Colibre (SVG)、Elementary、Elementary (SVG)、Karasa Jaga、Sifr、Sifr (dark)、Tangoのアイコンセットを作成しています。そして、ユーザーは好みのアイコンに設定できます。このガイドのアイコンは、さまざまなアイコンセットを使用している LibreOffice のスクリーンショットをキャプチャしています。LibreOfficeで利用できる多くのツールのアイコンは、このガイドで使用されているものとは異なる場合があります。

使用するアイコンセットを変更するには、[ツール] > [オプション] > [LibreOffice] > [表示]を選択します。[アイコンスタイル]セクションのドロップダウンリストから設定したいアイコンを選択します。



### 参考

一部の Linux ディストリビューションでは、インストールされる OS の一部分として LibreOffice が含まれており、上記すべてのアイコンが含まれていない場合があります。他のアイコンセットを使用したい場合は、Linux ディストリビューションのソフトウェアリポジトリからダウンロードをしてください。

Galaxy と Oxygen アイコンセットは、標準インストールパッケージに含まれなくなりました。以前の状態に戻すには次の拡張機能をインストールしてください。  
<https://extensions.libreoffice.org/extensions/galaxy-icon-theme>  
<https://extensions.libreoffice.org/extensions/oxygen-icon-theme> 以前、ギャラリーに含まれていた背景の一部は拡張機能として利用可能です。<https://extensions.libreoffice.org/extensions/legacy-gallery-backgrounds>

## macOSでのLibreOfficeを使用する

macOSでは、WindowsやLinuxとは異なるキーボード操作やメニュー項目があります。以下の表は、本書の説明でよく使われるキーボード操作を一般的な操作に置き換えています。詳細な一覧については、ヘルプをご覧ください。

WindowsまたはLinux	macOSの操作	効果
メニュー[ツール]>[オプション]	<b>LibreOffice→設定</b>	オプション設定を開く
右クリック	コンピュータの設定に応じて、Control+クリックや右クリック	コンテキストメニューを開く
Ctrl (コントロール)	⌘ (コマンド)	他のキーと一緒に使用
F5	Shift+⌘+F5	ナビゲーターを開く
F11	⌘+T	サイドバーのスタイルデッキを開く

## これらは何と呼ばれていますか？

LibreOfficeユーザーインターフェイスのほとんどの部分（実際に動いているプログラムとは対照的な表示されて利用するプログラムの部分）に使われている用語は、他のほとんどのプログラムと同じです。  
ダイアログは、特殊なタイプのウィンドウです。その目的は、あなたに何かを知らせたり、入力を要求したり、またはその両方です。ダイアログには、アクションの実行方法を指定するために使う操作が提供されています。一般的な操作に使われる名称を図1に示します。本書では、専門用語をほとんど使いませんが、ヘルプなどのほかの情報ではよく使われるので知っておくと便利です。1

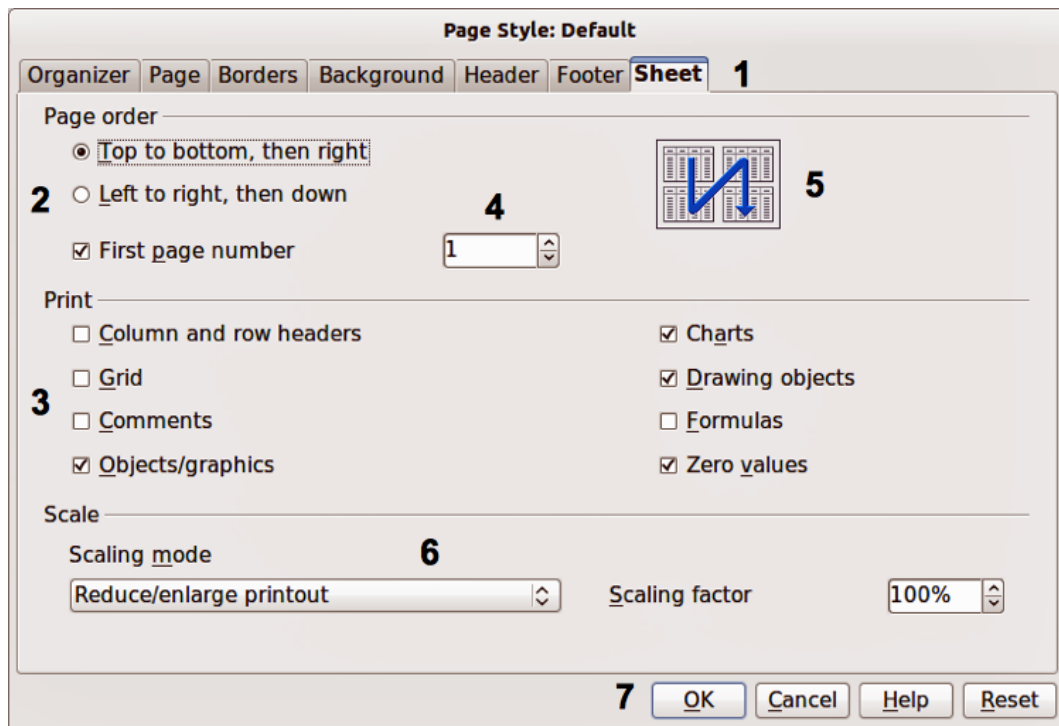


図1: 一般的な操作を表すダイアログ1

- 1) タブページ (厳密には操作ではありません)
- 2) ラジオボタン (1つだけ選択できます)
- 3) チェックボックス (複数の項目を選択できます)
- 4) スピンボックス (上下の矢印をクリックして隣のテキストボックスに表示されている数字を変更したり、テキストボックスに入力したりできます)
- 5) サムネイルまたはプレビュー
- 6) 項目を選択するドロップダウンリスト
- 7) ボタン

ほとんどの場合、ダイアログボックスが開いている限り、ダイアログボックスだけしか操作できません (文書自体の操作はできません)。操作後にダイアログボックスを閉じると (通常は、[OK] ボタンや別のボタンをクリックして変更を保存してダイアログボックスを閉じます) 再び、文書を操作できます。

一部のダイアログボックスは、作業中に開いたままにしておくことができるので、ダイアログボックスと文書を行ったり来たりすることができます。このタイプの例として、[検索と置換] ダイアログボックスがあります。

## よくある質問

### LibreOfficeのライセンスはどのようになっていますか？

LibreOfficeは、Open Source Initiative (OSI) が承認したMozilla Public License (MPL) のもとで配布されています。<https://www.libreoffice.org/about-us/licenses/> を参照してください。

Apache License 2.0の下で公開されているApache OpenOfficeのコードに基づきますが、他のさまざまなオープンソースライセンスの下でバージョンごとに異なるソフトウェアも含まれています。新規のソースコードは、LGPL 3.0とMPL 2.0で利用可能です。

### LibreOfficeを誰かに配布してもいいですか？売ってもいいですか？仕事で使ってもいいですか？

はい、問題ありません。



### 何台のコンピュータにインストールできますか？

好きなだけインストールできます。

### LibreOfficeは私の言語で利用できますか？

LibreOfficeは、40以上の言語に翻訳（ローカライズ）されているので、おそらくあなたの言語もサポートされているでしょう。さらに、70以上のスペル、ハイフネーション、シソーラス辞書が用意されており、ローカライズされたプログラムインターフェイスを持たない言語や方言にも対応しています。これらの辞書は、LibreOffice Webサイト ([www.libreoffice.org](http://www.libreoffice.org)) から入手できます。

### 無償でどうやって作っているのですか？

LibreOfficeはボランティアによって開発、維持管理されています。また、いくつかの団体から支援も受けています。

### 私はアプリを開発しています。LibreOfficeのソースコードを自分のプログラムに使ってもいいですか？

MPLおよび/または LGPL のライセンス範囲内で利用可能です。ライセンスを参照してください。  
<https://www.mozilla.org/MPL/2.0/>

### LibreOfficeを実行するのにJavaが必要なのはなぜですか？LibreOfficeはJavaで作られていますか

LibreOfficeはJavaでは作られていません。C++ 言語で作られています。Javaは、ソフトウェアを拡張するために利用できる、いくつかある言語のうちの1つです。Java JDK/JREが必要なのは、一部の機能のみです。中でも注意が必要なのは、HSQLDBリレーショナルデータベースエンジンです。

Javaは無償で利用できます。お使いのオペレーティングシステムに適したエディションの詳細情報とダウンロードのリンクはこちらにあります。 <https://java.com/en/download/manual.jsp>



### メモ

Java を必要とする LibreOffice の機能を使用する場合は、インストールされている LibreOffice のバージョンの 32 ビット版または 64 ビット版が正しく一致していることが重要です。このガイドの第 2 章の「高度なオプション」を参照してください。Java を使用しない場合でも、LibreOffice のほぼすべての機能が使用できます。

### LibreOfficeに協力するにはどうしたらいいですか？

LibreOfficeの開発やユーザーサポートは、さまざまな形で協力することができますし、プログラマーである必要もありません。始めるにあたっては、こちらの Web ページをチェックしてください。  
<https://www.libreoffice.org/community/get-involved/>

### この本のPDFを配布してもいいですか？また、印刷して本を販売してもいいですか？

はい、本書冒頭の著作権表示にあるライセンス要件を満たしていれば問題ありません。特別に許可を求める必要もありません。本の販売で得た利益の一部は、これまでの制作の苦勞を鑑みてプロジェクトに共有していただきたいと思います。

LibreOfficeへの寄付：<https://www.libreoffice.org/donate/>